

今月の表紙  
花市・全日本しも  
つかれコンテスト



2月11日(木・祝)に今市地域の市街地大通りで開催された花市は、会場を車両通行止めにして行われる新春恒例の祭りです。以前は花市のほか、1月に初市が行われていましたが、より盛大な花市に吸収される形で続いています。

初市の名残を感じるだるま・熊手や花市の名の由来といわれる植木、食べ物など、300以上の露店が立ち並んだ会場は、悪天候にもかかわらず、人通りが途切れることなく活気に溢れていました。

また、この日は大通り沿いのプラチナホームいまいちで、鉄人を決める全日本しもつかれコンテストも開催されました。誰でも試食・投票ができるとあって、会場入口には試食の順番待ちをする長蛇の列。

投票の結果、今年の鉄人に選ばれた川上きみ子さん(茂木町)は、「私でいいのかしらという気持ちですが、本当にうれしいです」と喜びの声を聞かせてくれました。



最優秀賞「鬼怒散索」  
荒引敏夫さん(神奈川県)



優秀賞「故郷のカヤボッチ」  
片岡美子さん(さくら市)



優秀賞「窓辺の春」  
小林トシ子さん(宇都宮市)



日光杉並木賞「姉弟」  
木村務さん(土沢)

※写真は、作品の雰囲気をごわさないように、加工処理して掲載しました。

1月23日(土)に、日光体育館で行われた日光フォトコンテスト公開審査会。今年は、286名の方から日光市内を被写体とした709点の写真が応募されました。

「荒引さんの作品を評価。また、総評として「今回、ピントが甘いせいでも落選した写真がいくつもありました。被写体の質感などを伝えるためには、しっかりとピントを合わせることが大切です」と話していました。

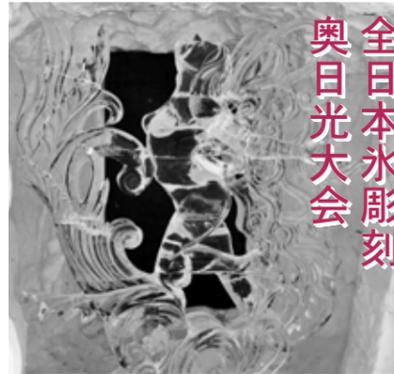


テーマ賞(二社一寺)「雪舞台」  
柴田武勇さん(久次良町)

日光フォトコンテスト公開審査会

市内で入選作品展を開催する予定です。

1月15日(金)・16日(土)、湯元温泉で全日本氷彫刻奥日光大会が開かれました。今回で4回目となるこの大会、全国から集まった調理師の方たちの手で、美しい氷像が彫り出されました。



全日本氷彫刻  
奥日光大会



奥日光の湿原がラムサール条約に登録されてから5年を迎えることを記念し、1月17日(日)に日光総合会館で日光環境シンポジウムが開催されました。



日光環境シンポジウム

鬼怒川温泉鬼まつり



2月6日(土)・7日(日)、鬼怒川温泉駅前広場で、鬼怒川温泉鬼まつりが開催されました。

湯西川温泉  
かまくら祭り



湯西川温泉では、1月9日(土)から、湯西川温泉かまくら祭りが開催されています。

イベント会場は、バーベキューを楽しむ方やゆば入りの豚まんなどをおいしそうに食べている方たちでにぎわっていました。夜になると、闇の中に浮かび上がる真っ白なかまくらが、幻想的な雰囲気をかもし出していました。また、沢口河川敷のミニかまくらにもろうそくの火が灯され、訪れた人たちの多くは、素朴で暖かな光の群れをカメラに収めていました。

イベントに遊びに来ていた米山さん夫妻(埼玉県)は、「かまくら祭りへ来たのは今年で3回目です。近場で、こんなに立派なかまくらを見られるのは、湯西川だけだと思います。このイベントは、「冬だなあ」としみじみ感じられるところも魅力ですね」と話してくれました。

湯西川温泉かまくら祭りは、3月22日(月・祝)まで開催の予定です。 ※バーベキューは2月28日(日)まで。

